

書名	年月		著者等	備考	目録番号
御入部諸事留帳	宝永七年九月	1710年	田所氏		1
旦那様御家督御継目御礼ニ罷登り申覚書	享保三年三月	1718年	岩本八郎左エ門	五月二十四日～十月五日	2
御往還次書(老)				十月十一日～十月十七日	3
御往還次書(二)				十月十八日～十一月九日	4
御往還次書(三)				十一月十四日～十二月十九日	5
御往還次書(四)					6
御往還次書(五・終)	享保八年五月	1723年		五月中(御駕立場拵御入用銀、米請取帳)諸色相場(物価)に参考となる	7
三宝院御門跡御触書	享保十七年九月	1732年	田所八郎左エ門所持		8
御入部諸事留帳	元文五年十月	1740年	田所八		9
御案内覚書上ヶ帳	宝暦七年九月	1757年	田所八郎左エ門		10
御継目御礼勤書上并日記帳	明和三年四月	1766年	田所八郎左エ門		11
御継目御礼勤書并日記帳	明和九年二月	1772年	田所		12
遊行上人御往来留帳	安永五年六月	1776年	田所		13
大殿様御成留書(上)	天明三年十一月	1783年	田所八郎左エ門		14
大殿様御成留書(下)	天明三年十一月	1783年	田所八郎左エ門		15
大殿様御成御帰殿供勤書	天明八年二月	1788年	田所八郎左エ門		16
殿様熊野御往帰御二付勤書	寛政六年十一月	1794年	田所八郎左エ門		17
大殿様御成御帰御二付勤書	寛政十一年六月	1799年	田所八郎左エ門		18
御継目御禮日記	享和元年五月十七日	1801年	田所八郎左エ門		19
三宝院御門主御通行勤書	文化元年八月	1804年	田辺組		20
信濃様御継目御礼後登日録	文化五年六月	1808年	田辺/田所彦作	八郎左エ門病気に付而彦作名代登答ノ処6月13日本役ニ被仰本役ニテ登	21
弓義院様御法諸記	文化六年十一月	1809年	田所八郎左エ門所持		22
岩三郎様御継目御礼先登日記	文化九年一月	1812年	田所八郎左エ門	文化八年十二月二十三日与文化九年一月七日	23
伊賀守様之事藤岳院様御法諸記	文政六年十月九日与	1823年	田所八郎左エ門所持	文政六年十月九日与文政七年十二月	24
御領主様御入部記	文政八年四月	1825年	田所八郎左エ門	格式(殿様との対面順序及地土、大庄屋、大年寄研究する上に重要な資料)	25
御領主様御入部之節、町会所控帳之内 {御見献上御目見 御酒被下 所々御成御案内等} 抜書	文政八年二月	1825年	田所氏		26
藤寛院様御法諸記	文政十年五月	1827年	田所弥惣左エ門頭周	殿様(裕之進様之事御年人材)	27
若山滞留中殿様江戸御発駕ニ付御見立ニ罷出候記	天保六年十一月	1835年	田所弥惣左エ門頭周		28
聖護院宮様御通行勤書	天保十年九月	1839年	田辺組	熊野三山檢校三井長末聖護院ニ品雄仁法親王御寿十九 実二十一之由	29
御法号・文恭院殿 大御所様薨御御慎帳	天保十二年二月	1841年	田所氏	神君十三世前征夷大將軍従一位太政大臣淳和院、壮学院別当氏長者源朝臣家齊公	30
顯龍院様御事/大納言様御逝去ニ付留控	弘化三年五月十七日	1846年	田所	弘化三年五月十七日与八月十七日	31
憲章院様御事/大納言様御逝去留控	嘉永二年三月二十九日与	1849年	田所	嘉永二年三月二十九日与同年四月二十六日	32
一位様御逝去御慎記	嘉永六年正月	1853年	田所氏	一位様(先々之御国主従一位行前大納言源浩富卿御法号舜恭院様御齡八十三歳)	33
公方様薨御御慎帳	嘉永六年八月	1853年	田所氏	公方(神君十四世征夷大將軍従一位右大臣淳和院壮学院別当氏長者源朝臣家順公(徳川家慶))	34
公方様薨御ニ付諸事控帳	安政五年六月	1858年	田所氏	公方(神君十五世征夷大將軍従一位右大臣淳和院壮学院別当氏長者源朝臣家定公)	35
大殿様飛弾守直裕君、 妙教院様直裕君御継母御入部諸事控	文久三年五月	1863年	田所氏	代官・町奉行役人名	36
殿様徹福丸君大奥様但殿様御母君御入部帳	文久三年九月	1863年	田所氏	表紙に曰く「但元治元年子六月若山へ御登り之節諸事控えも此帳に記し有之」	37
妙教院様若山表へ御登ニ付諸事控	文久三年十一月	1863年	田所氏		38
大殿様若山表へ御登ニ付諸事控	元治元年七月	1864年	田所氏		39
主上崩御御慎ニ付諸事控	慶応三年一月	1867年	田所氏		40
大殿様観善院様、殿様、大奥様 御入城ニ付諸事控	明治二年二月	1869年	田所氏		41

	御城御飾之割并目録控	宝永四年	1707年	田所氏		42
	御城御飾之割并目録控	正徳元年十二月二十日	1711年	田所氏		43
	御城御飾割并目録控	享保三年十二月十日	1718年	田所氏		44
	御城御飾割帳	宝暦六年十二月吉日	1756年	田所氏		45
	御城御飾之割帳（全）付御煤払竹も（一番）	文政十二年十月	1829年	田所弥三左エ門		46
	御城（御煤払所 御飾松竹）通控帳（二番）	安政五年十一月	1858年	田所左衛士		47
	御城（御煤払所 御飾松竹）通控帳（三番）	元治元年十二月	1864年	田所八郎左エ門		48
	職分禄	享保九年七月	1724年	田所八郎左エ門所持	田辺市史第5巻「安藤家職分録」 田辺藩士の俸禄（和歌山御屋敷、田辺）、藩士の人数	49
	御巡見衆様御案内覚書（但御案内庄屋所持）	天明八年五月	1788年			50
	御巡見大帳	宝暦十年九月	1760年	田所	幕府巡見使来る（遠藤源五郎、山角市左エ門、一色源次郎）紀州諸色（物価）記録	51
	御巡見御宿覚	天明八年七月	1788年	田所	御巡見使接待に関する資料	52
	御巡見諸事留、御休日記	天明八年七月十六日	1788年	田所控		53
	御巡見留帳	天保九年五月八日	1838年	田所三左エ門頭周	御巡見使通行及び田辺領内巡見の詳細記録	54
	御巡見ニ付御尋之条々書上帳	天保九年二月	1838年			55
	御巡見衆御案内覚帳	天保九年五月	1838年	田辺組		56
	御公儀御法度書之写	正徳二年九月	1712年	田所氏	重要資料	57
	和歌山御壁書	延宝五年十月	1677年	田所	紀州の触書	58
	御領内在町へ申聞振之一書	天明七年三月	1787年	芝		59
	願書并諸達控帳	文政七年～明治二年十月	1824年～1869年	在役所		60
	紀州牟婁郡田辺藩触書之写	明治三年十月	1870年	田所	上（三部之内の一冊）	61
	通達案文	文久二年九月	1862年	町会所	切支丹信者の家族数、諸通達	62
	御高札覚、建札御文言覚、御制札覚	各年代 一定できず		田所	高札、制札の見解を知る資料	63
	御領分浦組合写	元禄七年三月	1694年	田所		64
	通之御仰請取并 浦組合一札	宝永七年三月	1710年	田所	男女人数の対象年齢は15才～60才 人口構成を知る資料	65
	就浦組合相図并人数覚	正徳四年十月	1714年	田所		66
	田辺附浦組帳	各年代		田所		67
	田辺領海陸（御高札場所 浦遠見番）書上	正徳六年一月	1716年	田所	高札設置場所等	68
	田辺 町 江川 覚書 付紙元文4年8月改	享保十二年六月	1727年	田所八郎左エ門所持		69
	瀬戸村遠見御番所 同村常燈御番所 鉛山村鉛御運上銀 同村年々納借米 同村納借銀年賦} 諸事控帳	文久二年春改	1862年	田所八郎		70
	由緒書	文化五年辰六月	1808年	田所氏	此帳面ハ風土記御調ニ付御差出し (宇野氏より)	71
	由緒書 3冊	文化五年六月	1808年	田所八郎左衛門所有	欠 附近大庄屋家の由緒書 (宇野氏より)	72
	紀州室郡田辺組神子浜村御検地帳	慶長六年九月二十一日	1601年	田所八徳蔵所有	検地者は長谷川忠左エ門 紙数98枚（但上紙共） 但し検地帳は宝永四年十月地震津波により紛失し 享保六年六月相改める	73
	大指出書上帳	安永二年十一月	1773年		欠	74
	大指出帳 南部組	宝暦十歳辰三月	1760年		欠 (宇野氏より)	75
	田辺組大指出帳	宝暦十年	1760年		欠	76
	両岩代大指出帳	宝暦十年辰六月	1760年	御上ヶ知南部組之内	欠 (宇野氏より)	78
	秋津組差出帳	宝暦十年辰四月	1760年		(宇野氏より)	79
	三栖組大指出帳	宝暦十年四月	1760年		欠 (宇野氏より)	80
	三番組大指出帳	宝暦十年辰四月	1760年		欠	81
	御上ヶ知南部組大指出帳	宝暦十年	1760年		欠	82
	大指出書上帳	天保三年辰三月	1760年	田辺組	欠 (宇野氏より)	83
	古記				欠	84
	南紀温知録	各年代不詳		田所氏		85
	奉公人并死人去り人書上ヶ帳	慶安四年十二月	1651年	田所八郎左エ門		86

御改ニ付（他所へかせぎに参者行衛不知走りし者方々へ奉公ニ参者）書上ヶ	明暦四年二月八日	1658年	田辺組		87
他国地所へ奉公かせぎ并走り者書上げ	万治元年戊閏十二月八日	1658年		欠（宇野氏より）	88
馬数改書上ヶ帳	寛文七年一月	1667年	田辺組		89
在中賄諸雑用極	享保十八年十月	1733年	田辺組	在中の役人が出張したときの賄の規定、組中に毛見役として出張したときの規定（現在の旅費規定）	90
日用船手稼願書帳 欠	宝暦二年申正月	1752年	田辺組		91
御尋ニ付書上帳	文化二年七月	1805年	田辺 町 江川	田辺市史第6巻 伊能忠敬宛	94
御尋ニ付調帳	天保九年戌年	1838年	在役所	欠（宇野氏より）	96
貝類名寄書上帳	文化十年酉十月	1813年		（宇野氏より）	97
田辺領山海名産調	文政九戌年十一月	1826年	田所弥惣左衛門頭宅	欠（宇野氏より）	98
紀州田辺領名産品数書上ヶ帳	天保九年二月	1826年			99
紀州田辺領酒造米高書上帳	天保九年二月	1826年	在役所	領内の酒造高	100
家数・人数牛馬数書上帳	天保十年四月	1827年	在役所	各村明細帳	101
家数・人数牛馬数書上帳	安政六年六月	1859年	在役所控	各村明細帳	102
日雇船手稼願書上帳	慶応二年寅正月	1866年	田辺組	欠（宇野氏より）	103
辰人数書上ヶ帳	慶応四年一月	1868年		安藤領内山田村・岩橋村の人数書上ヶ帳	104
田辺御領八歳以上人数書上ヶ帳	慶応四年辰三月	1868年		田辺市史第5巻 慶応三年（卯年）と四年（辰）の詳細な人口調	105
田辺附 浦組人数船弓鉄砲馬数書上ヶ帳 切目組、田辺組、南部組、富田組、芳養組	慶応四年三月	1868年		各地の遠見と狼煙設置場所 田辺領内の軍事力を知る資料	106
御国奉公人書上帳	慶応四年三月	1868年	田辺組	田辺藩士、商人宅奉公人に加え、若山・大阪・江戸（他国）での奉公人名も出ている領内人口動態調査	107
若山奉公人書上帳	明治二年五月	1869年	田辺組		108
辰組割并村々小入用立定式	明治二年十月	1869年	田辺組	田辺組の大庄屋 物書 庄屋等の給（手当）辰年→明治元年（再）	109
紀州田辺領名所旧跡書上帳	天保九年五月	1826年	在役所	欠（宇野氏より）	110
紀州田辺領郡村名書上帳	天保九年五月	1826年	在役所	田辺市史第5巻 安藤飛騨守領分 日高郡之内34ヶ村 牟婁郡之内60ヶ村 計94ヶ村	111
御表領村数覚	慶応三年	1867年	田所氏		112
免割古実	年代不詳			田辺城下の免割	113
祭礼料理方覚帳	享和二年六月	1802年	田所控		114
祭儀次第略記	年代不詳		田所		115
湊村小泉田畑（売上ヶ 御返し共）覚帳	寛延三年二月	1750年	田所	土地売買、質地（年季売）に関する資料	116
亥十月四日大地震大波書上げ	宝永四年	1775年	田辺組	欠	117
天変諸事記	嘉永七年十一月	1854年	田所氏	嘉永七年十一月田辺市中央焼土の図 嘉永七年十一月田辺洪波之図 詳細な災害記録	118
大地震津波出火ニ付荒流失并焼失書上帳	嘉永七年寅十一月	1854年	田辺組	欠（宇野氏より）	119
田辺火消定書	享保十五年四月	1730年		享保十五年四月御定書・享保六年七月御定書 田辺火消組の組織に関する資料	120
急事町方人足割并心得控	万延元年十二月	1860年	大庄屋所		121
海岸非常之節心得振諸事控	文久三年三月	1863年	田所八郎	英国軍艦神奈川に来る 海防及浦々厳重警戒の御定書	122
出火・大水急事駈着人足帳	明治元年十二月改	1868年	田辺組		123
早魃凶作ニ付冥加銀差上控 百目以上は三步式り方御割戻 百目以下は御返しに成	嘉永五年十二月	1852年	田所顯周	早魃凶作のため御支配方の達しにより領内銀七十 匁冥加銀として差上	124
松原ニ而御救粥戴候者名前書上帳	嘉永五年十二月	1852年	町在	湊123人、南新町69人、紺屋町20人、片町新地428人、 袋町17人 合計587人	125
豊年講諸事控	慶応三年八月	1867年	田所氏	講の仕方について詳細に述べている 頼母子講	126
豊年講加入名前前三番会与改帳	明治元年十月改	1868年	田所氏		127
壱番之記録	天保十三年四月	1842年		天保七年諸国大飢饉により飢饉再発に備えて、義倉60人講を企てたこと、「講」の仕方についての詳述	128
二番之記録	慶応二年十月	1866年	義倉方	「義倉」資料 但し利息月一割四分	129

	海防御備大砲御鑄造御用銀控	嘉永七年七月	1854年	田所顕周		130
	調達金諸事控帳	慶応元年七月	1865年	田所郡平	田辺藩御用金一万三千両の詳細	131
	町会所内長家建、町会所再建 書記	文政十年三月～十月	1827年		当時の大工賃、木挽賃、寄付金割当についての詳細	132
	切支丹御法度書之内御回状の写 江川浦出入返答書之写	貞享二年九月	1685年			133
	垂墨利加船浦賀へ渡来ニ付開書写	嘉永六年	1853年	田所氏	外国船来航等、浦賀奉行与力、合原、飯塚、樋田、近藤四氏に聞いた記録	134
	浦賀表江垂墨利加船、大阪表へ魯西亜船 渡来ニ付諸触并諸方注進其外諸事控	嘉永六年～同七年	1853年～1854年	田所顕周		135
	琉球船富田組朝来帰村へ漂着、 当組森之内へ湊替滞船諸事之記	安政四年六月	1857年	田辺組	琉球船漂着の記録	136
	垂墨利加使節対話書	嘉永五年十一月	1853年		幕府蕃所調所、土岐・川路・永井・井上等の アメリカ使節との対話	137
	切支丹御改帳	安政六年二月	1859年	田辺組	田辺組の檀那寺 切支丹誓紙文、年齢明記 家族構成を知る資料（但し8才以上の人）	138
	切支丹御改帳	慶応四年二月	1868年	田辺組	138冊（安政六年二月）と同様	139
	記録 一				欠（宇野氏より）	140
	記録 二				欠（宇野氏より）	141
	記録 三				欠（宇野氏より）	142
	記録 四				欠（宇野氏より）	143
	記録 五	寛政元年～文政11年	1789年～1828年	田所氏	田辺城下の出来事、田所家に関する出来事の詳細	144
	記録	文化二年～同五年一月	1805年～1808年	田所氏		145
	記録	明治五年二月～同六年十月	1872年～1873年	田所氏	田所家に関する記録 田所八穂蔵の弟 正二郎（15年7月）が片町の医者 目良三柳の娘竹乃（18年10月）江養子縁組する こともあり（明治6年10月24日）	146
	田所年中行事	年代不詳		御用部屋役人	毎月の年中行事の詳細記録	147
	年内行事 諸方割済 覚	文久二年改	1862年		欠（宇野氏より）	148
	田辺領寺社改帳（元禄年中四冊之内）	元禄三年十一月	1690年	田所八郎左エ門控		150
	田辺領寺社改帳（元禄年中四冊之内）	元禄七年七月	1694年	田所八郎左エ門控		151
	田辺領神社改（元禄年中四冊之内）	元禄七年七月	1694年	田所八郎左エ門控		152
	田辺領在々寺院堂庵改帳 （享保年中外二町分一冊三冊之内）	享保十年十月	1725年	田所八郎左エ門控		153
	田辺領在々神社改帳 （享保年中三冊之内 外二町分一冊）	享保十年十月	1725年	田所八郎左エ門控		154
	田辺領神社堂庵改帳 （享保年中3冊之内 外二町分一冊）	享保十年十月	1725年	田所八郎左エ門控		155
	元禄7戌年御改之外神社堂庵書上帳 （四冊之内）	寛政四年八月	1792年	田所八郎左エ門控		156
	寺社調 書上帳 控写	寛政四年九月	1792年	瀬戸鉛山村	表紙に曰く「安政元年十月両村田辺御領分ニ相成 候ニ付元支配周参見組へ頼置し控帳写来候」	157
	田辺領神社書上帳（四冊之内）	寛政四年九月	1792年	田所八郎左エ門控		158
	田辺領寺院住持歴代書上帳	寛政四年九月	1792年	田所八郎左エ門控	各寺院住持歴を銘記	159
	町分田辺領寺院神社書上帳（四冊之内）	寛政四年九月	1792年	田所八郎左エ門控		160
	田辺領寺庵書上帳（四冊之内）	寛政四年九月	1792年	田所氏		161
	小泉八幡宮御先代御献納物御調ニ付 書上ヶ并御掛油御弓御矢御扇之寸法書控	文化三年十二月五日	1806年	田所氏控		162
	蟻通官門建願書并御尋ニ付御繕書控	文化九年五月	1812年	田所氏控		163
	田辺領神社書上帳（小社書上帳奥控）	文化十三年九月	1816年	田所八郎左エ門		165
	田辺領町在寺院書上帳之内	文化十三年九月	1816年	高山寺	高山寺の名称の由来、高山寺宝物等の記録	166
	田辺領田辺組神社什物之類書上帳	文化十二年七月	1815年	田辺八郎左エ門控	田辺領田辺組の神社、神像、画像其の他、 什物一斉の書上	167
	寺社書上帳（牟婁郡田辺組 鉛山村瀬戸村）	文久二年十二月	1815年	鉛山・瀬戸村		168
	寺院明細帳	年代不詳（明治5年？）		区役所	領内の寺院数、尼僧、弟子 寺院の由来、当時の住持が記されている	169
	日記	明治四年八月～同五年五月	1871年	祠官 田所顕平		170
	諸事（書カ）附	明治四年八月～同五年四月	1871年～1872年	祠官 田所顕平		171
	覚帳	明治四年八月	1871年	祠官 田所顕平		172
	紀伊國統風土記（田辺領）一	天保七年落成	1836年		日高郡切目庄	173
	紀伊國統風土記（田辺領）二	天保七年落成	1836年		日高郡岩代荘・南部荘	174

	紀伊國統風土記（田辺領）三	天保七年落成	1836年		牟婁郡芳養荘	175
	紀伊國統風土記（田辺領）四	天保七年落成	1836年		牟婁郡田辺荘	176
	紀伊國統風土記（田辺領）五	天保七年落成	1836年		牟婁郡秋津荘、万呂荘、三栖荘	177
	紀伊國統風土記（田辺領）六	天保七年落成	1836年		牟婁郡富田荘、岩田郷	178
	紀伊國統風土記（田辺領）七終	天保七年落成	1836年			179
	紀南郷導記（全）	年代不詳			紀南地方を行脚した記録 史実に富む	180
	紀州領内地方之記	年代不詳			年代不詳、大畑才藏記以後のものとして推定される（正徳5年頃-1715年）	181
	郷里一覽	享保十五年四月	1730年	田所八郎左エ門		182
	南紀古土傳				欠（宇野氏より）	183
	歌合	安政二年四月	1855年	田所顕平	「首夏」「螢」「古戰場」「寄水恋」「待郭合」	186
	歌合（一之巻）	安政三年二月	1856年	田所顕平	兼題「鶯」「残雪」{判者 桜蔭大人 執事 鈴木泰平、田所顕平}	187
	七十二番歌合（六之巻）	安政三年九月	1856年	田所顕平	兼題「故郷月」「寄水述小裏」	188
	五十九番歌合	安政四年五月	1857年	田所顕平	兼題「水鶏」「夏恋」	189
	十六番歌合	安政六年十一月	1859年	田所顕平	兼題「萩」「古戰場」	190
	五十番歌合	慶応四年八月	1868年	桜蔭社中	兼題「瀧月」「海上雁」判者 桜蔭熊代宗匠	191
	従永正至元和百餘年間詠史歌合五十番	明治三年春	1870年		判者 桜蔭熊代大人 詠人6人	192
	四拾七番歌合	明治十七年十月	1884年		兼題「月前雁」「海辺砧」「古戰場」詠人14人	193
	第五回 四拾五番歌合	明治十八年五月	1885年		兼題「名所花」「漁村春雨」判者 鳥山大人	194
	四十七番歌合	明治二十四年四月	1894年	晩桜社	兼題「朝雪」「水鳥」「武士」判者 王業酒屋大人	195
	晩桜社第八回廿五番歌合	明治二十八年四月下旬	1895年		兼題「曙花」「野雉子」「豊太閤」判者 璞屋大人	196
	顕周詠草	年代不詳			歌人 田所顕周	197
	顕平草稿	年代不詳		田所顕平		198
	藤原顕秀詠草	慶応三年春	1867年		歌教719首 春歌133首 夏歌114首 秋歌229首 冬歌138首 恋歌14首 雑歌96首	199
	詠草	明治元年	1868年	田所顕秀		200
	奉納百首歌（写）	時代不詳				201
	穉府記行	天保二年十二月	1831年	田所氏	穉府=稚=若 →和歌山	202
	穉府記行	天保五年十一月	1834年	田所顕周	和歌山旅行記（天保二年と同様）	203
	和歌山往還（全）	天保六年六月	1835年	田所氏	6月5日出 6月21日帰	204
	八十浦の玉	年代不詳		田所氏		205
	風後文集（巻之二）	年代不詳		田所氏		206
	鳥のはやし 南紀田辺連	文政七年四月	1824年		蕉門書林（橘屋治兵衛梓）の印刷体になっている 皇都寺町通二條	207
	百人一首歌解				百人一首歌解（天智天皇～順徳院）	208
	菱花集	天保二年六月	1831年		美人菱花集（江戸時代の歌集）	209
	略解 羽翼原人論 自行思惟附（完）	年代不詳			皇都書林 文昌堂発行本	211
	御尋之品書上帳	文化八年八月	1811年	田所控		215
	地球小範附巻（全）	嘉永四年九月	1851年		江戸時代の地理書	224
	秘極茶傳鈔（全）	年代不詳		田所氏		225
	茶秘傳書	年代不詳		田所氏		226
	浩朝曆（大清嘉慶二十年時憲書）	文化十に年？或はそれ以後	1815年？	田所氏	大清嘉清は日本の文化十二年	227
	銅板和漢年契	慶応二年	1866年	進化堂 多屋氏蔵書	三都書林発行の和漢歴史年表	228
	教訓九十九箇條（完）	享和元年春	1801年		永録(マ)元年卯月吉日 武田左馬助信繁在半長老江 九十九箇條の教訓を申達している信玄家法	229
	古今銘尽大目利（一）	享保二年春	1802年	南紀三鍋藩士 鈴木薫章用	慶長十六年三月十二日家伝を印刷する（洛陽五条橋詰田中広兵衛とあり）	231
	古今銘尽大目利（二）	享保二年春	1802年	南紀三鍋藩士 鈴木薫章用	慶長十六年三月十二日家伝を印刷する（洛陽五条橋詰田中広兵衛とあり）	232
	古今銘尽大目利（三）	享保二年春	1802年	南紀三鍋藩士 鈴木薫章用	慶長十六年三月十二日家伝を印刷する（洛陽五条橋詰田中広兵衛とあり）	233
	古今銘尽大目利（四）	享保二年春	1802年	南紀三鍋藩士 鈴木薫章用	慶長十六年三月十二日家伝を印刷する（洛陽五条橋詰田中広兵衛とあり）	234
	新刀銘尽 諸国新刀目利之書（一）	享保六年夏	1806年	木州三鍋藩士 鈴木彦右エ門所蔵	江府住 神田勝久編	235
	新刀銘尽 諸国新刀目利之書（二）	享保六年夏	1806年	木州三鍋藩士 鈴木彦右エ門所蔵		236

新刀銘尽 諸国新刀目利之書 (三)	享保六年夏	1806年	木州三鍋藩士 鈴木彦右エ門所藏		237
新刀銘尽 諸国新刀目利之書 (四)	享保六年夏	1806年	木州三鍋藩士 鈴木彦右エ門所藏		238
新刀銘尽 諸国新刀目利之書 (五)	享保六年夏	1806年	木州三鍋藩士 鈴木彦右エ門所藏		239
新刀銘尽 諸国新刀目利之書 (六)	享保六年夏	1806年	木州三鍋藩士 鈴木彦右エ門所藏		240
仕合傳	宝永五年五月	1708年		末尾に曰く「宝永五子歳端午之日尊師正本書入写之者也」	241
匹士要略 (乾)	天明二年十二月	1782年	田所八郎左エ門	兵法書なり 初井條左エ門	242
匹士要略 (坤)	天明二年十二月	1782年	田所八郎左エ門	兵法書なり 初井條左エ門	243
匹士要略附録 (乾)	寛政二年四月	1796年	田所八郎左エ門	兵法書なり 初井條左エ門尉友忠、 田所氏に皆伝を授与している	244
匹士要略附録 (坤)	寛政二年四月	1796年			245
極意				欠 (宇野氏より)	246
極意大官 全				欠 (宇野氏より)	247
極意	天明五年五月	1785年	田所八郎左エ門	初井條左エ門尉友忠が田所氏に皆傳を授与	248
軍需の巻 (全)	天明二年十二月	1782年	田所八郎左エ門	初井條左エ門尉友忠が「匹士要略軍需之巻」の 奥書を授与	249
北条流老騎立集辨 (上)	安永八年六月	1779年	田所八郎左エ門	初井條左エ門友忠が兵法書を田所氏に授与	250
北条流老騎立集辨 (中)	安永八年六月	1779年	田所八郎左エ門		251
北条流老騎立集辨 (下)	安永八年六月	1779年	田所八郎左エ門		252
北条流奥大車法集辨 (五)	安永八年六月	1785年	田所八郎左エ門	初井氏が田所氏に所持させている兵法書	253
北条流喜騎立目録	享和元年一月	1801年	田所八郎左エ門		254
北条流喜騎立目録	享和元年一月	1801年	田所八郎左エ門		255
用志之悉辨	安永八年六月	1779年	田所八郎左エ門	田所氏に所持させている兵法書	256
兵災 (天)	天明元年十二月	1781年	田所八郎左エ門	兵災 (兵法) 二十二ヶ條口傳 初井條左エ門が教授者	257
兵災 (地)	天明元年十二月	1781年	田所八郎左エ門	兵法十九ヶ條口傳 初井條左エ門教授	258
兵災 (乾坤)					259
大坪流手綱目録講釈書	年代不詳		田所八郎左エ門	末尾の記録に田所八郎左エ門顕意 嫡男田所八郎左エ門顕英	260

御慎書抜覚 (一番)	寛文十一年一月～ 宝暦八年五月	1671年～1680年			雑 1
御祭礼帳 (三番)	明和六年六月	1769年			雑 2
権現土塀 御供所 御普請勘定帳	宝暦四年一月	1754年		経済 (物価) を知る資料 大工賃一日 (三匁) 手伝人一日 (一匁五分) 米一斗二升 (五匁五分二厘) 酒二升 (二匁二分)	雑 3
権現西側土手御普請覚帳	天明五年五月	1785年			雑 4
権現宮土塀石垣 西側土手石垣とも 御普請入用帳 大黒天并本願土塀繕ひ入用も奥へ記し置	天明五年五月	1785年			雑 5
権現宮御修覆帳	天明六年七月	1786年		「御修覆講」を設けて費用を抛出	雑 6
松雲院所持田畑記録	天明五年五月	1785年		権現所有田「八石五斗九升二合」	雑 7
権現勸化帳	安永六年十一月	1777年			雑 8
権現勸化帳	安永六年十一月	1777年			雑 9
田辺領町在神社書上帳	文化十三年九月	1816年			雑 10
田辺領町在小社書上帳 元録(マ) 享保年中御改之外	文化十三年九月	1816年			雑 11
田辺領寺庵書上帳	文化十三年	1816年	田所八郎左エ門控		雑 12
田辺領神社書上帳	文化十三年	1816年	田所八郎左エ門控		雑 13
田辺領町在神社書上帳	文化十三年九月	1816年			雑 14
田辺領神社寺院古代之品 元禄享保帳を以諸事写書上候処此帳ニ付入用帳	文化十三年五月	1816年	田所八郎左エ門控		雑 15
地藏堂、不動堂書上帳	文化十三年?	1816年?			雑 16
操万歳芝居勘定目録	享保二十一年三月	1736年		権現における1ヵ月間芝居興行、見世物の種類、 木戸 (料金) 等の詳細	雑 17
若山奉公人書上帳	慶応四年五月	1868年	田辺組		雑 18
慶長六年九月二十日紀州室郡田辺村之内 小泉敷両村御検地帳	享保六年六月	1721年		宝永四年十月四日地震津浪にて紛失、 「御蔵本帳」を書写 (表紙共紙数131枚)	雑 19
田辺組新田御検地書上帳 (式冊之内)	正徳五年六月	1715年		新田検地帳＝江戸期農村経済に関する重要資料	雑 20
三拾目株、御湯講割濟帳 世話人 岡屋庄八、松屋和七	天保十一年四月	1840年		「講」に関する研究資料	雑 21
権現記	年代不詳			権現に関する記録を集めた覚書	雑 22

田所流鑄馬矢短諸事留（地）	安永九年～寛政語年	1780年～1793年			雑23
田所流鑄馬矢短諸事留（玄）	寛政六年～文化二年	1794年～1805年			雑24
田所流鑄馬矢短諸事留（黄）	文化三年～同八年	1805年～1811年		卷末に曰く「明治貳巳年迄右之通之諸通し諸届は田所与出候へ共略不記」とあり	雑25
類題 鯁玉集二編	天保四年十月発行	1833年		柿園蔵版（弘所書林発行）	雑26
皆山集	大正八年六月	1919年		（六月十日発行）	雑27
有米の花が佐	明治三十三年	1900年		歌集（四月十五日発行）	雑28
熊野雜誌（全）	明治二十一年三月三日	1888年	目良碧斎編集出版		雑29
御祭礼帳（四番）	寛政元年六月	1789年	町会所控		雑30
五拾目株 御湯講割済帳（い印）	天保十一年四月	1840年		世話人 岡屋庄八、松屋和七	雑31
二番 御用金覚帳	慶応元年五月	1865年		御用金明細書	雑32
権現様掛銭勘定帳	延享三年八月	1746年			雑33
権現芝居勘定帳	延享四年二月	1747年		支配人 小八郎、七左衛門、市右衛門	雑34
御家中奉賀米帳	延享四年十一月	1747年			雑35
鳥居木仕替諸入用覚 上長町六左衛門 北新町孫太夫	享保三年五月	1718年			雑36
中四所下四所海山宮 御槌上ヶ祝儀覚	延享五年六月十八日	1748年			雑37
元会所 五日朝 芝居勘定帳	寛保三年三月	1743年		支配人 嘉七、小八郎、七左衛門	雑38
権現宮西之御前御や祢繕イ入用	天明七年九月	1787年			雑39
若宮様御上ハ屋祢ふきかえ入用帳	天明六年十二月	1786年			雑40
役行者堂再興入用帳 但し行者堂再興并さいせん箱も出書也	文化十四年六月	1817年		世話人 岡本六右衛門	雑41
権現宮 玉垣鳥居 御普請入用帳	寛政元年六月	1789年			雑42
権現会所 芝居勘定帳	寛延元年九月	1789年			雑43
権現宮玉垣移色（植）諸入用	寛政六年六月	1794年			雑44
西御前御屋根替諸払判取帳	嘉永五年六月	1852年			雑45
御高畝付御願申上無之田畑相調書上帳	安政七年一月	1860年	田辺組		雑46
新庄村盗賊平左エ門一件ニ付諸入用書上ヶ帳	万延元年六月	1860年	新庄村		雑47
新庄村平助平左衛門償銀并諸雑用類割帳	万延元年六月	1860年	田所控		雑48
盗賊御改方御入込之節諸入用書上帳	万延元年十一月	1860年	田辺組		雑49
村々極窮之者人別相調書上帳	万延元年十二月	1860年	田辺組		雑50
村々極窮之者御調ニ付人数書上帳	文久元年八月	1861年	切目組		雑51
村々極窮者調帳	文久元年八月	1861年	芳養組		雑52
極窮之者共人数調書上帳	文久元年八月	1861年	南部西組		雑53
七月四日朝到八日之夜迄 蟻通宮神前ニ而墓目執行中入用覚	年代不詳		志磨中務		雑54
甲辰年御勘定帳 松雲院御納所 奥次 浅兵衛	年代不詳				雑55
能舞台 大工作料払覚	年代不詳		町会所		雑56
芝居勘定帳	年代不詳				雑57
西ノ御前屋根替諸事控	年代不詳				雑58
奉納之書籍目録草稿	明治二十五年冬	1892年		書籍の奉納	雑59
修道館所蔵目録	年代不詳			藩校修道館の膨大な書籍目録 （書籍の所在に疑問）	雑60
鶏合宮箱棟木積覚帳 但勉板とも	文化十四年三月	1817年	町会所控	世話人 岡本六左衛門 享保九年大工善太郎所持之書付 同嘉平棟傳へ有之候 文化十四年三月同弁七持傳へ有写シ置也	雑61